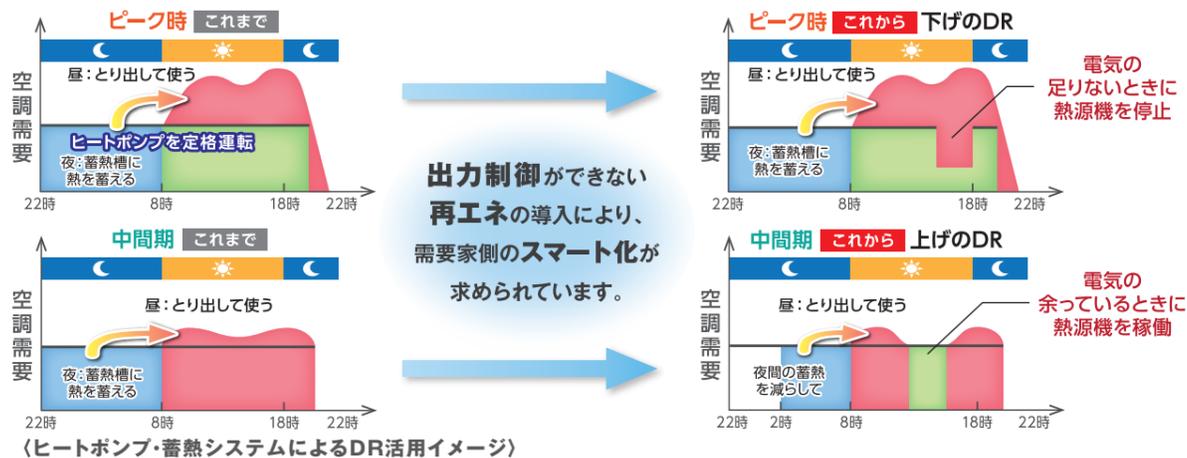


## 蓄熱の新しい使い方

再生可能エネルギー主力時代の電力系統オペレーションに対応  
再生可能エネルギーの有効活用で経済的で持続可能な社会を実現!



### 蓄熱システムの柔軟な運用がディマンドレスポンスのカギ

持続可能な社会の実現には、再生可能エネルギーの主力電源化が必要ですが、「自然環境に応じて出力が変動する」という特徴に応じた対策が必要です。その対策の一つがディマンドレスポンス(DR)。需要家側設備を制御し、電力需要パターンを変化させることです。ヒートポンプ・蓄熱システムは、電気エネルギーを効率よく熱エネルギーに変換・蓄積し、必要な時に熱を取り出すシステムであることから、DRへの活用が期待されています。

## 補助金のご案内

### 省エネルギー投資促進支援事業費補助金

C指定設備  
導入事業

指定された設備へ更新する事業の一部を補助する制度です。

#### 対象となる設備(ユーティリティ)

- ① 高効率空調 (業務・産業用空調エアコン等)
- ② 産業ヒートポンプ
- ③ 業務用給湯器
- ④ 高性能ボイラ
- ⑤ 高効率コージェネレーション
- ⑥ 低炭素工業炉
- ⑦ 変圧器
- ⑧ 冷凍冷蔵設備
- ⑨ 産業用モータ
- ⑩ 制御機能付きLED証明器具

#### 対象となる設備(生産設備)

- ⑪ 工作機械
- ⑫ プラスチック加工機械
- ⑬ プレス機械
- ⑭ 印刷機械
- ⑮ ダイカストマシン

#### 補助対象経費

設備費

#### 補助率

1/3以内  
●条件あり(事業規模等により設定あり)

#### 補助金限度額

上限額 1億円/事業全体 下限額 30万円/事業全体

#### お問合せ先

一般財団法人環境共創イニシアチブ Tel:0570-008-726  
[IP電話からのお問合せ:042-204-1710]

### 高効率給湯器導入促進による家庭部門の省エネルギー推進事業費補助金

導入する高効率給湯器に応じて定額を補助する制度です。

#### 補助対象

設置する住宅	補助事業者(補助対象者)	(リースの場合)共同事業者
新築注文住宅	住宅の建築主	給湯器の所有権を有するリース事業者
新築分譲住宅	住宅の購入者	
既存住宅	工事発注者	

#### 補助額

設置する給湯器	補助額	補助上限(住戸あたり)
ヒートポンプ給湯機(エコキュート)	5万円/台	戸建住宅 いずれか2台まで
電気ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機(ハイブリット給湯機)		共同住宅 いずれか1台まで
家庭用燃料電池(エネファーム)	15万円/台	

#### お問合せ先

住宅省エネ2023キャンペーン 補助事業合同お問い合わせ窓口 Tel:0570-200-594  
[IP電話からのお問合せ:045-330-1340]

一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター

ヒートポンプ・蓄熱月間実行専門委員会 事務局  
〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目28番5号 ヒューリック蛸殻町ビル6階  
Tel:03-5643-2401 Fax:03-5641-4501 https://www.hptcj.or.jp



主催：一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター/ヒートポンプ・蓄熱月間実行専門委員会

後援：経済産業省/警察庁/総務省/法務省/外務省/文部科学省/厚生労働省/農林水産省/国土交通省/環境省/防衛省/国立研究開発法人 国立環境研究所/国立研究開発法人 産業技術総合研究所/国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

協賛：一般財団法人 エネルギー総合工学研究所/公益社団法人 空気調和・衛生工学会/一般社団法人 建築設備技術者協会/一般社団法人 建築設備総合協会/一般財団法人 建築保全センター/一般社団法人 公共建築協会/一般財団法人 住宅・建築SDGs推進センター/一般社団法人 住宅生産団体連合会/一般財団法人 省エネルギーセンター/公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会/電気事業連合会/一般社団法人 電気設備学会/一般財団法人 電力中央研究所/東京商工会議所/一般財団法人 日本エネルギー経済研究所/一般社団法人 日本エレクトロヒートセンター/公益財団法人 日本環境協会/一般社団法人 日本機械学会/一般社団法人 日本経済団体連合会/一般社団法人 日本建設業連合会/一般社団法人 日本建築学会/一般財団法人 日本建築センター/日本商工会議所/一般財団法人 日本消費者協会/公益社団法人 日本青年会議所/一般社団法人 日本設備設計事務所協会連合会/一般財団法人 日本地域開発センター/日本チェーンストア協会/一般社団法人 日本電機工業会/一般社団法人 日本電設工業協会/公益社団法人 日本都市計画学会/一般社団法人 日本百貨店協会/一般社団法人 日本病院会/一般社団法人 日本ビルエネルギー総合管理技術協会/一般社団法人 日本ビルデング協会連合会/公益社団法人 日本ファシリテイマネジメント協会/公益社団法人 日本冷凍空調学会/一般社団法人 日本冷凍空調工業会/一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会/一般社団法人 不動産協会/一般社団法人 文教施設協会/一般財団法人 ベタリビング/公益社団法人 ロングライフビル推進協会

# ヒートポンプ・蓄熱システムで、環境と未来の暮らしを守る！

冷房需要が本格化する毎年7月を「ヒートポンプ・蓄熱月間」と定め、電気の需要最適化、省エネルギー性・環境性に優れ、非常災害時には蓄熱槽水を消防用水や生活用水として活用することができる「ヒートポンプ・蓄熱システム」の普及促進と技術向上を目的に産官学が一体となり、感謝状(盾)贈呈やシンポジウム開催などの活動を展開しています。

## 脱炭素社会を実現するヒートポンプ・蓄熱システム

我が国では、「2050年カーボンニュートラル」を掲げ、温室効果ガスの削減に向けて大胆に取り組むとする中、菅総理大臣は、日本の2030年度の温室効果ガス削減目標を「2013年度から46%削減し、さらに50%の高みに向け挑戦を続けていく」と宣言しました。この目標を実現するため、再生可能エネルギーの主力電源化とヒートポンプ等の技術を活用した脱炭素化を目指す将来像が示されており、ヒートポンプ・蓄熱システムによる電気や熱のマネジメントに大きな期待が高まっています。こうした中、26回目を迎える令和5年度のヒートポンプ・蓄熱月間においても、ヒートポンプ・蓄熱システムの普及に向けた以下の活動を展開してまいります。

## ヒートポンプ・蓄熱月間における主な活動内容



### 活動内容 1 ヒートポンプ・蓄熱システムの普及に貢献いただいた企業・団体への感謝状(盾)贈呈

さまざまなお立場からヒートポンプ・蓄熱システムの普及にご尽力いただいた企業・団体の皆さまに感謝状を贈呈しています。今年は、「ヒートポンプ・蓄熱普及貢献賞」「特別感謝状」あわせて52企業・団体の皆さまに贈呈させていただきます。

### 活動内容 2 「第20回ヒートポンプ・蓄熱シンポジウム」の開催

“ヒートポンプ・蓄熱システム”の運転管理の更なる向上に向け、特に優秀な蓄熱システムの設備、運転管理に関する改善事例の発表を中心に、設備オーナー、ならびに空調設備に関係される設計者、施工技術者、および運転管理者の方々を対象に開催します。

<b>シンポジウム</b>	<b>日時</b> 令和5年7月24日(月) 13:00~17:25	<b>場所</b> 国際ファッションセンタービル(KFC Hall)
<b>施設見学会</b>	<b>日時</b> 令和5年7月25日(火) 10:00~12:30	<b>場所</b> 竹中工務店東京本社 竹中セントラルビルサウス

**特別講演** 省エネ法改正の概要とヒートポンプ・蓄熱システムへの期待  
経済産業省 省エネルギー課長

**基調講演** 電力安定供給とDR Readyの時代  
市村 健氏  
エナジーホールディングス株式会社  
代表取締役社長 兼 CEO

※講演者および講演内容については、変更になる場合がございます

### 活動内容 3 「電気需要最適化・省エネルギー社会実現セミナー」の開催

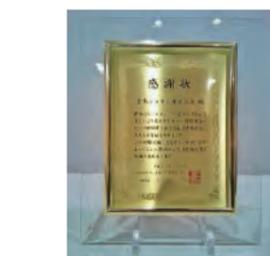
電気需要最適化・省エネルギーの重要性等を訴求し、それに役立つヒートポンプ・蓄熱システムの普及促進に資するセミナーをを札幌市(7/7)で開催します。

### 活動内容 4 「ヒートポンプ・蓄熱システム先進導入事例セミナー・施設見学会」の開催

マスコミやユーザー等のヒートポンプ・蓄熱システムに対する理解促進と認知度向上を目的として、先進事例の採用ユーザーによる講演や設備見学会を千代田区神田(7/12)で開催します。

### 活動内容 5 告知・PR

リーフレット、ホームページやメルマガにより、「ヒートポンプ・蓄熱月間」の紹介とともに、ヒートポンプ・蓄熱システムの電気の需要最適化に加え、省エネルギー・省CO<sub>2</sub>効果ならびに蓄熱槽水の非常災害時活用としてのレジリエンス、蓄熱槽を活用したダイヤモンドリスボンスについて訴求します。また、今回はメディアを活用した普及啓発などを実施します。



感謝状(盾)



第19回ヒートポンプ・蓄熱シンポジウムの様子



採用事例施設見学会の様子

## ヒートポンプ・蓄熱システムについて

### ヒートポンプ・蓄熱システムはさまざまな場面で活躍しています！



ヒートポンプ機器は、熱と圧力の性質を利用して、空気をはじめ河川や地中、海水などの自然の熱\* (再生可能エネルギー)を「集めて」、必要に応じて「運ぶ」ことによって、冷房・暖房や給湯をはじめ、工場の製造工程などにも利用されています。また、蓄熱槽と組み合わせることにより、電気需要最適化と省エネルギーを同時に実現することができます。

\*太陽によって、くり返し暖められる再生エネルギーなので、燃料消費量やCO<sub>2</sub>排出量を大幅に削減することができます。

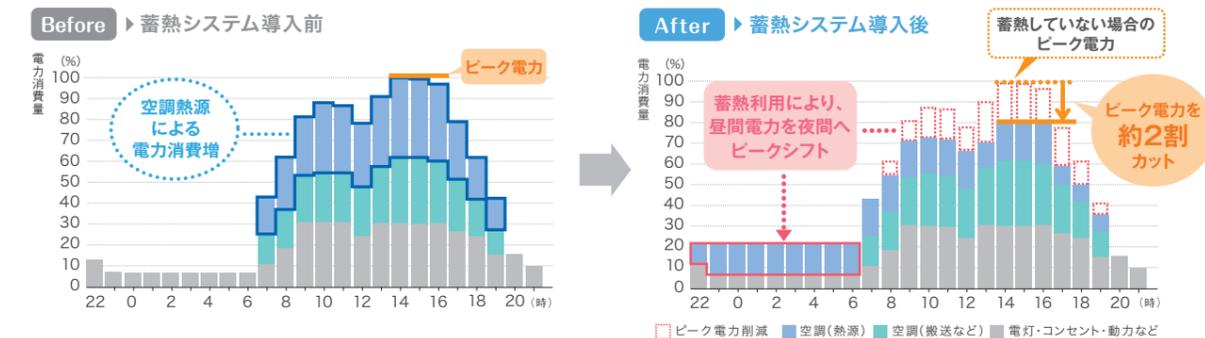
$$1 \text{ の電気エネルギー} + 2\sim6 \text{ の再生可能エネルギー} = 3\sim7 \text{ の熱エネルギー}$$

## ヒートポンプ・蓄熱システムのメリット

### メリット 1 快適に空調を利用しながらピーク電力が削減できます！

ヒートポンプ・蓄熱システムによって、昼間の冷房に必要な冷熱の半分を夜間に「蓄えた」冷水や氷で賄った場合、事務所建物のモデルケースにおいては、冷房をいつも通りに使用しても建物全体のピーク電力を約2割カットすることができます。

〈事務所建物のモデルケース〉

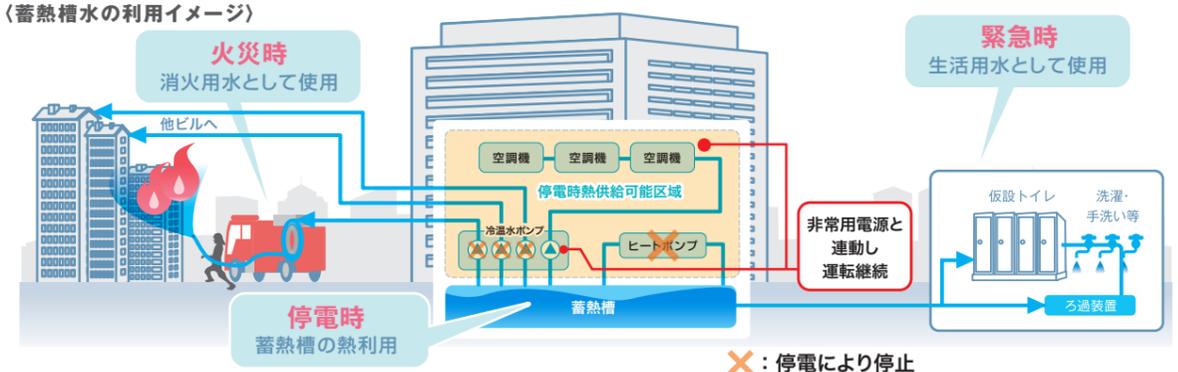


### メリット 2 非常災害時には生活用水や消火用水として利用できます！

蓄熱槽に蓄えた水は、非常災害時において、トイレや手洗いなどの生活用水や火災時の消火用水として利用することができます。さらに、災害時に停電となった場合でも、蓄熱槽が保有する熱を利用することにより、冷暖房を行うことができます。

建築物省エネ法における誘導措置(平成28年4月施行)においては、性能向上計画の認定を受けた場合、容積率特例などのメリットを受けることができます。(容積率特例の対象設備として蓄熱設備が含まれています。)

〈蓄熱槽水の利用イメージ〉



×: 停電により停止